

2018年
12月号

合鴨つうしん

庄内対馬米左衛門
水田トラストの会



大事な
お知らせ

’18年産米の供給状況について

産地の庄内は8月から高温が続きお米の成熟が進まなかったため、18年産米の収穫状況はかなり悪く、平成5年の大不作に匹敵するかそれ以上の状況とのことです。本来であれば19,800kgの収量が見込まれましたが、実際に収穫できたのは14,520kg。現時点の予測では6月までは供給可能ですが、予約の増減等によっては変動しますのでご了承をお願いいたします。

収穫したお米の中には小粒米も多く含まれ、このお米は通常のトラスト米としては出荷できません。しかし小粒でも生産者の方々が一生懸命育てたトラスト米に変わりはありません。1月4回に応援企画を実施しますので皆様の買い支えをお願いします。

大事な
お知らせ

’19年産米予約表のご提出をお願いします

今回の合鴨つうしんには「2019年産 水田トラスト米 予約希望表」を同封しています。トラスト米は自動継続になっていますので、予約する方、しない方も必要事項に記入の上、事務局までご返送をお願いします。

未提出の方は、18年産米の予約実績と同じお届け回と数量でご予約を承らせていただきます。予約表の控えは7月頃にお届け予定です。届きましたら確認の上、保管をお願い致します。

News

生産者お迎えプロジェクト大成功!

あたたかい交流会に 喜ぶ生産者の皆さん

毎年恒例の庄内米左衛門の皆さんとの交流会が11月9日(金)に開催されました。今年は、9名の生産者を出迎え、楽しい交流会となりました。今年の交流会の特徴はトラスト会員やふれあいの旅参加者に声をかけ、お迎えプロジェクトを結成し、6名の組合員がどんな交流会にしたいか話し合い開催したことです。生産者をおもてなしする昼食会のメニューは何がいいか試作も行き、企画会議を重ねました。

交流会当日は朝から準備を始め、生産者をお出迎え。テーブルには生産者を紹介するイラストを用意し、「似てる!」と指摘する参加者に照れる生産者の姿が見られました。

★参加者の感想

- 子供が食べるものだけは良いものにしたいと米左衛門のお米を食べています。そのお陰か子供が元気すぎて困るほどです。食べることは生産者の応援にもなるので子供にも伝えていきたいです。
- 生産者に会うと元気をもらえます。種子法の話は喝を入れられた気がしました。もっとたくさんの人に知ってもらいたいです。



～菅原孝明さんの講演「種子法廃止! どうする山形県!」より一部抜粋～

「最初に皆さんにお礼を述べなければなりません」と始まった孝明さんの講演。というのも昨年の交流会で種子法廃止の影響について語ってほしいという依頼から、種子法が廃止されることを孝明さんは初めて知ったのです。現場に立つ農家が知らない種子法廃止。孝明さんは調べれば調べるほど大変なことだと分かり、廃止の影響を訴えたのでした。

その後、生産者の皆さんは地元の三川町議会に『種子法に代わる種子条例』の制定を山形県に求めるよう請願書を提出したのです。経験のない請願書の提出に四苦八苦しながら、町議会議員に請願の趣旨を説明したところ、三川町は全会一致で山形県に種子条例を制定するよう動いてくれたのです。山形県知事は「条例を作らなくても自主的に出来る」という考えだったのですが、孝明さん達の様な声の広がりを受けて、9月に山形県議会で種子条例が制定されました。「小さな力でも集まると行政を動かすことが出来る」と語る孝明さんの顔は自信にあふれていました。

「私たち生産者は消費者とお互い情報交換しながら変わってきた。生産者だけでは分からないこともある。組合員には有機栽培の大変さを訴えてきたが、組合員から聞かれたことで勉強もした。この関係が30年も産直が続いてきたのだと思う。美味しいお米を作れるよう生産者も勉強するが、消費者も負けずに食の安全を守れるよう勉強して欲しい」と会場の参加者へ語りかけたのでした。



「運動が初めて実を結んだのは嬉しかった」と語る孝明さん。



News

自然派くらぶまつりで米左衛門のお餅が復活!?

自然派くらぶまつりで米左衛門のつきたてお餅は目玉の一つでした。しかし生産者の皆さんの高齢化などの理由で惜しまれつつ昨年で取り組みを終了。でも生産者は「庄内の美味しいお餅を食べてもらいたい」という思いの元、知恵を巡らせ、お餅をつくのではなく切り餅を茹でて販売することを思いついたのでした。切り餅は孝明さんの有機栽培のもち米から製造したお陰か、(作りたてのお餅は)ついたお餅に負けないほどの出来栄でした。

まつり当日は11月とは思えないぽかぽか陽気で汗ばむほどでしたが、約300食を販売しました。販売ブースにはその場で食べられるように休憩所を設け、美味しく召し上がる来場者だけでなく、生産者と交流する来場者の姿も見られました。

